≪令和4年度農山漁村振興交付金　農山漁村発イノベーション対策「地域の食の絆強化推進運動事業」（農林水産省）≫

**様 式 2**

令和4年度 地産地消コーディネーター派遣事業　**派遣申請書**

（施設給食における地場産物の利用拡大）

記入日：令和　　年　　月　　日

**Ⅰ　ご記入者について**

|  |  |
| --- | --- |
| **組 織 名** |  |
| **ご担当者名** | （部署名・役職等) () |

※以下、様式の枠にとらわれず、ご記入ください。

**Ⅱ　地場産物利用の推進体制・納入ルートについて**

地場産物利用の推進体制、納入ルート（納入組織、発注の流れ、納品(物流)、決済の流れ等）について、ご記入ください。既存の資料や別図がある場合は、そちらを添付してください。

**Ⅲ　目標設定について**

派遣事業を実施するにあたり、下記の「数値目標」と「成果目標」を設定して、その内容を具体的にご記入ください。なお、目標の数値や内容については、派遣の途中での見直しは可能です。

**1 数値目標**

地場産物の利用について、「前年度対比による利用率の向上（３％）」を目標とします。

目標の数値、算出の方法等は、地域の状況や派遣事業で取り組む内容を考慮して設定してください。

　　（設定例）◎◎学校給食センターでの市内産野菜（お米除く）の使用率（金額ベース）

令和5年1月の1か月間、前年度比5%の向上（前年20,000円→今年21,000円）

**■設定する内容**　※下記の中で該当するものに、☑をつけてください。

|  |  |
| --- | --- |
| □ | （1）この派遣事業に取り組む中で、独自の目標を設定する |
| □ | （2）既存の目標値に合わせる（自治体や組織等で設定している目標値、食育推進計画の目標値等） |
| □ | （3）その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**■算出の根拠**※下記（1）～（4）について、該当するものを○印で囲ってください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **(1)集計のベース** | ①品目 | ②重量 | ③回数 | ④その他（　　　　　） |
| **(2)地場産物として****集計する範囲** | ①市町村内産 | ②地区内産 | ③都道府県内産 | ④その他（　　　　　） |
| **（3）調査をする範囲** | ①市町村全体 | ②学校・施設全て |
| ③特定の地域（地域名：　　　　　　　　　） | ④特定の施設（施設名：　　　　　　　　　） |
| ⑤その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **（4）調査をする時期** | ①この事業で設定する | ②年度で集計する（4～3月） |
| ③決まった調査時期がある | ④その他（　　　　　　　　　　） |
| ※①で設定する場合。調査期間を5日以上で設定して記入ください。調査期間：　　月　　　日　～　　月　　　日まで　（　　　日間） |

**■目標値**　※今年度と来年度までの目標値をご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **年　度** | **令和4年度** | 令和5年度 |
| **目標値** |  |  |

※過去の実績をご記入ください。（調査が無い場合は、「０」と記入ください）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **年　度** | 令和2年度 | 令和3年度 |
| **実　績** |  |  |

**2 成果目標**

本事業を通して得たい成果や効果について、下記（1）～（3）にある小項目のうち、2つ以上を

選択して☑印をつけてください。他に目標としたい成果等がある場合は、（4）その他にご記入ください。

|  |
| --- |
| **（1）地場産物の使用拡大** |
| □ | ① 品目数の増加（使用見込の把握も含む） |
| □ | ② 納入規格の拡大 |
| □ | ③ 供給量の拡大（使用見込の把握も含む） |
| □ | ④ 供給回数の拡大（使用見込の把握も含む） |
| □ | ⑤ 供給組織・生産者の増加（見込の把握も含む） |

|  |
| --- |
| **（2）新たな調整組織の発足や人材育成** |
| □ | ① 新たな連絡調整会議や調整組織等の立ち上げ |
| □ | ② 既存の連絡調整会議の増員・増加（参加者数、会議回数など） |
| □ | ③ 調整役（地産地消コーディネーター）の設置 |
| □ | ④ 喫食者や栄養士等、生産者等、関係者との交流 |

|  |
| --- |
| **（3）新たな商品・サービスの構築** |
| □ | ① 一次加工技術や加工品の開発 |
| □ | ② 保管場所・保存方法の改善（使用日数、使用期間の拡大など） |
| □ | ③ 新たな物流体制の構築　（食材納入ルート、納入者の増加など） |

|  |
| --- |
| **（4）その他**　　※申請者が目標にしたい成果や効果等を、具体的にご記入ください。 |
|  |

**Ⅳ　地場産物の利用による効果の検証について**

派遣事業の実施前後の変化や効果の検証方法について、下記（1）～（3）の小項目のうち、2つ以上を選択して☑印をつけてください。

|  |
| --- |
| **（1）満足度調査** |
| □ | ① 給食(食事)受益者による地場産食材を使用した食事への評価※児童生徒、喫食者、入居者、保護者等の給食(食事)内容に対する評価 |
| □ | ② 食材供給者による地場産食材の利用拡大に対する評価※生産者及び生産者組織、地域住民、流通業者等の食材供給側の評価 |
| □ | ③ その他(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |

|  |
| --- |
| **（2）経済的効果** |
| □ | ① 地場産食材の使用金額の推移(市町村内産、同一地区内産、都道府県内産) |
| □ | ② 地場産食材の使用重量の推移(市町村内産、同一地区内産、都道府県内産) |
| □ | ③ 給食用畑の面積・生産量の推移 |
| □ | ④ 地場産食材を供給する生産者や事業者数の推移 |
| □ | ⑤ その他( 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |

|  |
| --- |
| **（3）教育的効果** |
| □ | ① 受益者等の地場産農産物に対する意識の変化 |
| □ | ② 受益者等の地場産業や地域食文化に対する意識の変化 |
| □ | ③ 受益者等の和食や郷土食に対する意識の変化 |
| □ | ④ 受益者等の朝食摂取や栄養バランスに対する意識の変化 |
| □ | ⑤ その他( 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |

|  |
| --- |
| **（4）その他（上記以外）**※申請者側で効果の検証に使用したい手法を、具体的に記入してください。 |
|  |

**Ⅴ　地場産物利用に関する調査等についてお尋ねします。**

|  |  |
| --- | --- |
| 自治体の食育・地産地消推進計画等もしくは、それに類する計画または施設ごとに設定されている目標がありますか？ | ある　　・　　ない |

※「ある」とお答えいただいた場合、それが分かる資料をお送りいただくか、以下にご記入をお願いします。

|  |  |
| --- | --- |
| **（1）計画・目標等の名称** |  |
| **（2）算出の方法** | ①集計のベース：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　②調査の期間　：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　③集計で地場産物とする範囲：　　　　　　　　　　　　　　　　　　④調査する範囲：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| **（3）目標値** | 　　　　　　　　　　　までに、　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| **（4）直近の実績値** | 令和 2年度： 令和 3 年度：  |